緻密かつ独創的な文様の陶磁器で、悠久なる歴史を描く

葉山有樹展「A PATTERN ODYSSEY」開催

この度、スパイラル／株式会社ワコールアートセンターは、緻密な絵付けと独創的な文様が特徴の陶磁器作家、葉山有樹による、「葉山有樹展『A PATTERN ODYSSEY』」（2007年5月9日～20日／会場：スパイラルガーデン）を開催する運びとなりました。

この展覧会では、古今東西の文様研究をしながら、繊細で緻密な絵付け技術を習得した葉山有樹が、世界四大文明などに着想を得て、文様の「昨日、今日、明日」を表現する新作、約40点を展示します。

万花彩　大鉢（部分）
-78種類の花を描いた大鉢

文様の真髄を求める21年間の集大成

1961年有田生まれた葉山は、15歳でこの世界に身を投じ、1985年には独自の表現を獲得する為に自身の窯を開きました。以来、弛まぬ技術鍛錬と文様研究に励み、その結果、驚異的なまでの緻密な絵付けの技術と独創性を獲得しました。

葉山の作品は、一見すると極めて伝統的な「工芸品」ですが、目を凝らしてみれば、その超人的な精密さと、現代日本を代表する表現様式アニメーションの影響等、過去と現代が見事に融合した新しい造形である事が分かります。

また作品の制作には、毎日の文様研究と、僅か直径5cmを描き上げるのに数時間を費やす絵付けをはじめ、完成まで3回から7回の窯入れ等、尋常ならざる手間と時間をかけています。例えば「万花彩」と名付けられた作品には78種類もの草花が丹念に色彩豊かに描かれていますが、これは後世に現在の彩色技術を伝え残す為に制作されました。描かれた細密世界には、人類がこれまで培ってきた文明の痕跡と太古から脈々と受け継がれてきた人々の願い、そして次代の人々への様々なメッセージが込められています。

第一線で活躍するクリエーターが参加

会場構成はTORAYA CAFE（東京都港区）などを手がける建築家の武松幸治（E.P.A.主宰）が担当、「緊張感と親しみ」をテーマに什器等を設計し、スパイラルの空間的特色を生かした展示を行います。また、カタログ等のデザインはキャラクター「chappie」シリーズで知られるGROOVISIONSが、カタログに使用する写真撮影は第22回木村伊兵衛賞を授賞、2001年のヴェネツィアビエンナーレにも出展した畠山直哉が手がけます。

尚、今回の展覧会は、東京に続いて「デザインミュージアム」（フィンランド／ヘルシンキ市）で2007年10月11日から2008年1月13日まで巡回します。

四神・朱雀　鉢

森羅万象図　壷

文様の過去をひも解き、
未来へつなげて行きたい

人類の渾身の美は
すべてを凌駕する

—葉山有樹

この件に関するお問い合わせ

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター
広報部　渡邉モイチ
〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23
Tel: 03-3498-5605 Fax: 03-3498-7848
E-mail: press@spiral.co.jp

スパイラル／株式会社ワコールアートセンターは、株式会社ワコールが100%出資して1985年に創業した関連会社です。

東京・青山の複合文化施設「スパイラル」を拠点に、アートの事業化を目指し、展覧会やイベントの企画、インテリア雑貨の販売、CDレーベルの運営、トータル・ビューティ・サロン、レストランなど、幅広い事業を通して、生活とアートの融合したライフスタイルを提案しています。

開催概要

名　　称	葉山有樹展歴史の回廊（仮称）
会　　期	2007年5月9日（水）〜20日（日）
時　　間	11:00〜20:00
会　　場	スパイラルガーデン（スパイラル1F）
入 場 料	無　料
作 品 数	新作約50点
主　　催	葉山有樹展実行委員会
企 画 制 作	スパイラル／株式会社ワコールアートセンター
協　　賛	未定
協　　力	デザインミュージアム（ヘルシンキ）
後　　援	国際交流基金、フィンランドセンター、フィンランド大使館
会 場 構 成	武松幸治（E.P.A.主宰、建築家）
キュレーター	岡田勉（スパイラル／株式会社ワコールアートセンター）。

2007.9.12デザインミュージアム（ヘルシンキ、フィンランド）に巡回決定

作家略歴

1961年	佐賀県有田町生まれ
	◎◎卒業
1975年	窯元◎◎に入社、◎◎に師事
1985年	佐賀県山内町で開窯
個展	
1998年	「」O.A.G.東京ドイツ文化センター（東京都）
1991年	「」東京アメリカンクラブ（東京都）
	「」ウラクメインギャラリー（東京都）
1990年	「」福岡全日空ホテル（福岡県）
著書	
2005年	「詩想の旋律」葉山有樹作品集
2002年	「細密画の世界千年の華」葉山有樹作品集
講演等	
2004年	講演「文様の変遷」（福岡国際フォーラム／福岡県）

キュレーター略歴

会場構成者略歴